【別冊】

③

令和5年度

事 業 計 画 並 びに予 算 書(案)

社会福祉法人丸亀市社会福祉協議会

目　　次

令和５年度事業計画 …… 1 ページ

実施事業 …… 8 ページ

令和５年度資金収支予算書 …… 13 ページ

令和５年度資金収支予算会計区分一覧 …… 14 ページ

法人総合計 …… 16 ページ

１．社会福祉事業区分 …… 18 ページ

（１）法人運営事業拠点区分 …… 19 ページ

（２）地域づくり推進事業拠点区分 …… 21 ページ

（３）共同募金配分事業拠点区分 …… 22 ページ

（４）貸付事業拠点区分 …… 23 ページ

（５）しおや保育所事業拠点区分 …… 24 ページ

（６）介護サービス事業拠点区分 …… 26 ページ

（７）障害福祉サービス事業拠点区分 …… 28 ページ

２．収益事業区分 …… 30 ページ

（８）自動販売機事業拠点区分 …… 31 ページ

事　業　計　画

令和５年度事業計画（案）

【基本方針】

日本で新型コロナウイルス感染症の患者発生が報告されてから３年が経過し、今もなお私たちの生活や社会全体に大きな影響を及ぼし続けています。地域では人と人とのつながりが希薄になり、生活領域における支え合いの基盤が脆弱化し、孤独・孤立の深刻化、より複雑化・複合化した課題を抱え、対応が困難なケースが浮き彫りとなるなど、地域に大きな爪痕を残しています。

少子高齢化による人口減少は深刻さを増しており、耕作放棄地や、空き家、商店街の空き店舗など、様々な課題が顕在化しています。さらには物価高騰も重なり、生活困窮者の増加を引き起こしています。

このような中で、国では社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、自治会やボランティア団体をはじめ、多くの地域住民が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが進められています。

そして、地域共生社会推進の観点から、市町村における包括的支援体制の構築を進めるため、相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う「重層的支援体制整備事業」を創設し、市町村の任意事業として事業を推進しています。

丸亀市においても、「重層的支援体制整備事業」実施に向けた準備事業を進めており、令和４年度には丸亀市から「多機関協働体制整備事業」を受託し、丸亀市と協働して包括的な支援体制の構築に取り組んできたところです。

本会では、これまでも「地域共生社会」の構築を目指すため、コミュニティや自治会、民生委員・児童委員をはじめとした地域のみなさまとの繋がりを大切にし、「生活支援体制整備事業」にも積極的に取り組んでまいりました。令和５年度は、これまでの各事業を推進しながら、丸亀市とともに地域資源の強みを活かした地域づくりに取り組みます。

また、コロナ禍における特例貸付や給付事業は終了しましたが、なお多くの世帯が家計の立て直しに苦慮しているため、地域住民の理解・協力による支援の仕組みづくりに取り組むとともに、専門職による伴走型支援を進めます。

介護事業では、災害が発生しても利用者に必要な支援を安定して提供できるよう事業継続計画（ＢＣＰ）を策定します。保育事業では、感染対策を実施しながら地域のお祭りやイベントに積極的に参加することで、地域との交流を深めていきます。

国においては、令和５年４月から新しく「こども家庭庁」が設置され、将来の日本を担う子どもや若者を主役とした「こどもまんなか社会」は、非常に重要な取り組みです。誰もが役割を持てる「地域共生社会」を構築するためには、高齢者、障がい者、子どもや若者などの垣根を越えた人と人とのつながりが欠かせません。地域住民がお互いに支え合うことこそがセーフティーネットであり、その機能の充実を目指していくとともに、基本理念である「みんながつながり、みんなで支え合い、だれもが安全に安心して暮らせるまち丸亀」の実現に向けて、職員一同が一丸となって地域福祉活動に取り組んでまいります。

地域福祉の推進とＳＤＧｓについて

本会では、令和５年度も継続してＳＤＧｓ（国際連合が掲げる、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標）の実現を事業の基本的な方向性を示すものと位置づけ、地域福祉の推進に取り組みます。

【重点事業】

Ⅰ　地域共生社会グループ

【重点】　１．重層的支援体制整備事業実施に向けた準備事業

多機関協働体制整備事業は、単独の支援機関では対応が難しい複雑化・複合化した事例の調整役を担い、支援関係機関の役割分担を図るなど支援の方向性を定める事業です。また市全体で包括的な相談支援体制を構築し、重層的支援体制整備事業の中核を担う役割を果たします。

本会では令和４年度に丸亀市から多機関協働体制整備事業を受託し、プロジェクトチームを立ち上げ、重層的支援体制整備事業の実施に向けた準備を進めています。

令和５年度は、これまで以上に丸亀市と協力・連携し、重層的支援体制整備事業が円滑に実施できるよう多機関協働体制整備事業についてその取り組みをさらに推進していきます。

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標１・２・３・４・５・６・７・８

【重点】　２．ボランティア活動・福祉教育の推進

ボランティア活動は個人の自発的な意思に基づく自主的な活動として、活動者の自己実現欲求や社会参加意欲の充足とともに、社会貢献・福祉活動等への関心の高まりから、ともに支え合い交流する地域社会づくりが進むなど、大きな意義を持っています。また、福祉教育は、子どもたちの健全な育成を進めるとともに、地域に暮らす全世代を対象とした、福祉の学びを通じて地域福祉の推進を図る取り組みです。

本会では、コロナ禍により十分な取り組みに至らなかったボランティア活動や福祉教育に重点を置き、これまで活動してきた事業に再度取り組んでいくほか、「輝く☆学生ボランティア活動応援」として自主的に地域貢献活動や

福祉活動を行う学生等に対し、その費用の一部を助成するなど、丸亀市内のボランティア活動の活性化に努めていきます。

人や社会との関わり、人と地域との関わりを通して、どのような福祉課題があるかを学び、その課題を解決する方法を考え、解決のために行動する力を養うことを目的として、福祉教育を推進します。

行動目標	Ｒ５実施概要
５．人権意識と福祉の心を育てよう	【ふくし出前講座（やさしさ配慮講座）・福祉教育】 【共同募金助成事業】 ・輝く☆学生ボランティア活動応援
６．地域福祉活動の担い手を増やそう	【ボランティアセンター事業】 ・ボランティア相談、登録、マッチング ・ボランティア団体支援 ・ボランティア保険の加入促進 ・こどもふくしセミナー（おやこ防災ワークキャンプ） ・ふくしフェスティバル開催事業 ・ふくし体験グッズの貸し出し（５．に関連）

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標５・６・７

【重点】　３．生活困窮者自立支援事業（丸亀市自立相談支援センターあすたねっと）

生活福祉資金特例貸付（R2.3.25～R4.9.30）や生活困窮者自立支援金（R3.7.1～R4.12.31）などのコロナ禍による資金貸付・給付事業による生活費の貸付等を行ってきましたが、物価高騰などの新たな影響も受け、依然として多くの世帯が家計の立て直しに苦慮しています。今後１０年以上にわたる特例貸付償還事務では、こうした世帯への支援とともに顕在化した生活課題を支援する仕組みづくりが必要です。

本年度は、生活保護部局や貸付担当者と連携した制度による支援を行うとともに本会部署間連携や多機関協働を進め、地域住民の協力を得た支援の仕組みづくりに取り組みます。

項目	Ｒ３実績	Ｒ４見込み	Ｒ５目標
新規相談件数	４７７件	１８５件	１６５件
プラン作成数	６１件	６８件	７０件
プラン終結数	２１件	２１件	２５件

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標１・４

【重点】　**４．成年後見推進事業（後見センターまるがめ）**

成年後見制度利用促進の中核機関を受託し、成年後見制度が必要な方が必要な時に適切に使えるように地域住民や行政・福祉関係者等の方に制度の周知理解や相談支援を強化します。

また、金融機関や病院などにも周知啓発を強化し、関係機関との連携体制の構築を目指します。市民後見人候補者が担い手としての活動に取り組みながら、地域での活躍できる場として地域住民への制度理解を深められるよう働きかけます。

項目	Ｒ３実績	Ｒ４見込み	Ｒ５目標
中核機関相談件数	５３件	８０件	９０件
市民後見人受任件数	６件	４件	６件

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標４・６

Ⅱ　しおや保育所

【重点】　**１．地域貢献活動事業**

昨年度は、地域のお祭りやイベントに参加することもでき、コロナ禍で薄れていた地域とのつながりを少しずつ取り戻せていることを感じます。自分達が住んでいる町の中でたくさんの人に支えられ見守られていることを子ども達自身が感じられるよう、今後も交流活動には積極的に参加していきます。

また、災害時における避難場所及び避難所に指定されているため、施設整備や改善に取り組み、職員の防災意識を高めていきます。

【重点】　**２．多文化共生事業**

しおや保育所には多くの外国籍家庭の子どもが在籍しています。３ケ月ごとに行っている人権保育推進活動「プラタナスのつどい」や日々の保育の中で、異なる言語や文化を子ども達が尊重し合えるような取り組みを継続します。家庭との連携は難しい面もありますが、本年度より「指さしコミュニケーションシート」を活用し、重要な情報の共有をはかりながら、信頼関係を築いていきます。

国籍	Ｒ３実績	Ｒ４見込み	Ｒ５予定
ペルー	７家庭１０名	８家庭１０名	８家庭　８名
中国	５家庭　７名	５家庭　７名	４家庭　５名
その他	３家庭　３名	３家庭　３名	３家庭　３名
合　計	１５家庭２０名	１６家庭２０名	１５家庭１６名

【重点】　**３．しおや保育所あり方検討**

全国的な出生率の低下に伴い、保育所への入所希望数も減少の傾向にありますが、保護者の保育サービスへのニーズを汲み取りながら、特に年少児クラスの受入児童数をできる限り確保していきます。

また年間カリキュラムを組んでの新任保育士研修や中堅保育士対象の研究保育など職員研修を充実させ、保育の質を高めることができるよう努力してまいります。

今後も働きやすい職場づくりを目指すとともに、優秀な人材確保のため募集対象大学への訪問や採用説明会等の実施内容も充実させていきます。

保育士の状況	Ｒ３実績	Ｒ４見込み	Ｒ５予定
正規保育士	２０名	１８名	１９名
有期保育士	７名	５名	４名
保育助手	２名	２名	２名
合　計	２９名	２５名	２５名

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標２・５

Ⅲ　介護事業グループ

【重点】　**１．介護保険事業**（訪問介護事業・居宅介護支援事業）

２．障害福祉サービス事業（居宅介護事業・重度訪問介護事業・同行援護事業）

介護サービスは、要介護者、家族等の生活を支える上で欠かせないものであり、感染症や災害が発生した場合でも、必要な介護サービスを継続的に提供できる体制を平常時から準備・構築することで不測の事態に備えておくことが求められています。

そのため、自然災害や、新型コロナウイルス等の感染症の発生といった不測の事態が発生しても、重要な事業を「中断させない」、または「中断しても可能な限り短い期間で復旧させる」ための方針、体制、手順等を示した計画が必要です。

本年度は、全ての介護サービス事業所・施設に義務づけられている災害及び感染症に関する事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し、感染症や災害が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制づくりを目指します。

項目	Ｒ５目標
サービス提供責任者　１人あたり担当件数	３５人
ケアマネジャー　１人あたり担当件数	３４人

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標８

Ⅳ　経営企画グループ

【重点】　**１．福祉人材の育成と確保**

介護や保育をはじめ、福祉に関わる人材不足が続いています。

幼少期からの福祉教育、職場体験学習や実習生の受け入れ、養成校等との関係づくりに努めます。また、若い世代向けにＳＮＳを通じた情報発信を継続し、人材確保に繋がるよう取り組みます。

また、国が進める地域共生社会の実現に向け、職員が自身の役割や求められる能力を認識し、自律的に行動できるよう意識改革を図ります。

【強化発展計画】重点目標１

【重点】　**２．持続可能な法人経営**

委託金、助成金を全体で有効活用できるように調整し、また助成金に関する情報収集に努めます。

寄附金や会費は、地域福祉活動を支えるための大切な財源です。本会の活動に、どのように活かされているのか住民と企業等にも理解をいただけるよう広報活動を行い財源確保に努めます。

一方、新たな財源を確保するため、地域貢献の一つとして自動販売機の設置協力についても広報活動を行います。

【強化発展計画】重点目標３

【重点】　**３．強化発展計画の振り返りと今後の取り組み**

計画の中盤にあたり、取り組み内容について、プロジェクト委員会や所属の会議を通じ、全職員が意見を出し合い共有し、見直しや改定を行います。

令和４年度にかがわ地方創生ＳＤＧｓの登録を受けたことに伴い、企業や団体等と連携・協働し、地域共生社会の実現に向け、持続可能な法人運営に取り組みます。

項目	Ｒ５目標
職員の意識改革	組織が一体となって業務に取り組む

【強化発展計画】重点目標４

令和５年度 実施事業（案）

みんなのふくし丸亀プラン（地域福祉活動計画）事業

基本理念

「みんながつながり、みんなで支え合い、誰もが安全に安心して暮らせるまち　丸亀」

基本目標１　みんなで支え合う「しくみづくり」

行動目標１．誰一人取り残さない支援の体制をつくろう

【重】（１）重層的支援体制整備事業実施に向けた準備事業
（行動目標２．３．４．５．６．７．８関連）

① 多機関協働体制整備事業

（２）小地域ネットワーク活動事業（地区担当制）　（行動目標２．３関連）

【重】（３）生活困窮者自立支援事業　（行動目標４関連）
（丸亀市自立相談支援センターあすたねっと）

① 自立相談支援事業
② 家計改善支援事業
③ 住居確保給付金の相談
④ 緊急支援物資の支給

（４）資金貸付事業

① 助け合い金庫貸付事業
② 生活福祉資金貸付事業（特例貸付償還事務）

（５）香川おもいやりネットワーク事業（おもいやりネット丸亀）
（行動目標３．４．10 関連）

行動目標２．地域でつながり支え合う関係を深めよう

（１）生活支援体制整備事業　（行動目標４．６．７関連）
（２）子ども食堂・居場所づくりネットワーク事業　（行動目標８関連）
（３）フードバンク事業
（４）丸亀市民生委員児童委員協議会連合会事務局の運営　（行動目標３．４．10 関連）
（５）丸亀市福祉ママ会議連合会事務局の運営　（行動目標６．７関連）
（６）丸亀市老人クラブ連合会事務局の運営　（行動目標６．９関連）
【重】（７）しおや保育所地域貢献活動事業

行動目標３．課題の深刻化を防ぐ体制をつくろう

（１）企業連携型巡回見守り活動事業　（行動目標６関連）

（２）丸亀市無料法律相談事業

行動目標４．地域での自立を支えるしくみをつくろう

（１）生活支援配食サービス事業

（２）救急医療情報キット配布事業（安心キット）

【重】（３）成年後見推進事業（後見センターまるがめ）

① 法人後見推進事業

② 市民後見推進事業　（行動目標６関連）

③ 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

（４）成年後見制度利用促進事業（後見センターまるがめ）

基本目標２　地域福祉を支える「ひとづくり」

行動目標５．人権意識と福祉の心を育てよう

（１）丸亀市共同募金委員会事務局の運営

（２）共同募金助成事業

① 買物支援事業　（行動目標４関連）

② 世代間交流支援事業　（行動目標８関連）

③ 高齢者友愛訪問活動事業（一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者）

④ たすけあいサービス事業　（行動目標４．７関連）

⑤ 災害備蓄資材整備事業　（行動目標 10 関連）

⑥ 災害用バンダナ配布事業　（行動目標 10 関連）

⑦ 自治会活動推進支援事業

【新】⑧ 輝く☆学生ボランティア活動応援事業　（行動目標６関連）

⑨ 愛の広場開催事業

⑩ 地域歳末たすけあい配分事業

・ 地域歳末たすけあい見舞金助成事業

・ 養護学校等の子どもたちへお年玉祝い助成事業

・ 生活困窮者支援事業（緊急支援物資の購入）

（３）地区コミュニティ助成事業

【重】（４）ふくし出前講座（やさしさ配慮講座）・福祉教育

（５）地域福祉の情報発信（かけはし、ホームページ、ＳＮＳ等）

【重】（６）しおや保育所多文化共生事業

行動目標６．地域福祉活動の担い手を増やそう

（１）ボランティア活動推進事業　（行動目標７関連）

【重】① ボランティアセンター事業

・ 相談、登録、マッチング

・ ボランティア保険の加入促進
・ こどもふくしセミナー（おやこ防災ワークショップ）
・ ふくしフェスティバル開催事業
・ ふくし体験グッズの貸し出し （行動目標５関連）

（２）丸亀市ファミリー･サポート･センター事業
① 会員登録、マッチング
② 会員養成研修、フォローアップ研修、会員交流事業

（３）丸亀市社会福祉大会受託事業

（４）見守りネット事業（情報♡ほっとメール、見守りネット講演会）
（行動目標９関連）

行動目標７．担い手が活動しやすい環境をつくろう

（１）丸亀市身体障害者福祉連合協会事務局の運営 （行動目標８.10 関連）

（２）マルタス（市民活動センター）との連携

基本目標３　地域で安全に安心して暮らせる「まちづくり」

行動目標８．誰もが地域に出やすい環境をつくろう

（１）地域サポート事業
① 車いす貸出事業
② 育児用品貸出事業

（２）介護サービス事業の安定経営

【重】 ① 介護保険事業
・ 訪問介護事業
・ 居宅介護支援事業

② ホームヘルプサービス事業
・ 生活管理指導員派遣事業
・ 軽度生活援助事業
・ 子育てホームヘルプサービス事業
・ 介護保険外訪問介護サービス事業

【重】 ③ 障害福祉サービス事業
・ 居宅介護事業
・ 重度訪問介護事業
・ 同行援護事業
・ 移動支援事業

④ 研修会の実施・参加
⑤ 福祉サービス苦情解決事業

（３）ふれあい・いきいきサロン事業 （行動目標５関連）

行動目標９．地域における防犯・事故防止活動を広げよう

（１）消費者保護

（２）移動支援

行動目標１０．災害に強い地域をつくろう

（１）災害ボランティア活動

① 災害ボランティアセンター運営訓練の実施

丸亀市社会福祉協議会 強化発展計画 事業

本会の使命

「ふだんのくらしを支える輪を創る」

【重】重点目標１．福祉人材の育成と確保

（１）職員育成の強化

（２）社協のイメージアップ

重点目標２．住民ニーズに応えられる組織づくり

（１）内部の連携強化

- 防災対策プロジェクト
- 重層的支援体制整備事業プロジェクト
- おもいやりネットワーク推進プロジェクト
- ＩＣＴ化推進プロジェクト
- みんなのふくし丸亀プランプロジェクト
- クロス会議

【重】重点目標３．持続可能な法人運営

（１）財源の確保

- 地域貢献型自動販売機設置の推進

（２）事業の適切な運営

- 介護事業の安定経営
- しおや保育所の安定経営

（３）業務の効率化

【重】重点目標４．計画の進捗管理･チェック体制

（１）強化発展計画の振り返りと今後の取り組み